

# 病害虫発生予察特殊報第5号

平成19年3月23日  
三重県病害虫防除所

本県において、キクノネハネオレバエの発生が初めて確認されましたので特殊報として発表します。

1 病害虫名 : キクノネハネオレバエ *Psila nigricornis* Meigen, 1826

2 発生確認作物名 : ニンジン

3 発生確認地域 : 志摩市

## 4 発生確認の経過

平成19年1月23日に志摩市のニンジンの根に食入している多数のハエの幼虫が発見されました。その幼虫を飼育し、3月14～15日に羽化した成虫を帯広畜産大学岩佐光啓教授に送付して同定を依頼したところ、3月20日にキクノネハネオレバエであるとの回答を得ました。

本種は、ヨーロッパ、北アメリカ、ロシアに分布し、国内では1988年4月に神戸で初めて採集され、1991年に国内最初の記録として発表されています。ニンジンの加害は、愛知県で初めて確認され、2005年に特殊報として発表されています。その他の作物での被害は報告されていません。

なお、志摩市の発生圃場のニンジンは抜き取り、現在では発生がありません。

## 5 形態及び生態等

成虫の体長は約4mm、体色は光沢のある黒緑色、頭は赤黄色、脚は黄色。老熟幼虫の体長は約7mm、体色は黄色味を帯びています。

生態はほとんどわかっていません。愛知県で幼虫がニンジンから発見されたのも冬（12月）であったことから、寒い時期に活動する可能性があります。ヨーロッパでは、キク科植物の根が本種の幼虫により加害されることが知られています。

## 6 被害

幼虫がニンジンの根部へ食入し、表面近くが食害されます。

## 7 防除対策

現在、ニンジンのキクノネハネオレバエに登録のある薬剤はありませんが、疑わしい症状が確認された場合は、病害虫防除所に連絡してください。



写真1 幼虫（周りにあるものは土）



写真2 蛹



写真3 成虫（左：雌、右：雄）



写真4 被害の様子（写真中央部）

住所 三重県松阪市嬉野川北町 530

電話 0598 42 6365

FAX 0598 42 7568

URL <http://www.mate.pref.mie.jp/bojyosyo/>